

走り続けて半世紀

ゆのまち別府の

移動図書館車

移動図書館車の歴史

歴史は古く、昭和40年にスタートしました。

当初は古い小型バスを使い、座席に図書を積む方式で、市の職員が交替で運転して実施。

以来、好評を博し、巡回を希望する地域が毎年増え続けました。

昭和47年 「初代ロータリー号」で本格的な移動図書館車を運行

昭和56年 大型移動図書館車「2代目ロータリー号」を運行

平成8年 「3代目ロータリー号」運行

(上記全てロータリークラブ寄贈)

平成29年 「ゆのまち別府の移動図書館車」を配備(今月号表紙)

毎月市内33か所を巡回し、幼児から高齢者まで多くの人に利用されています。車の側面には別府タワーや地獄の鬼など別府観光のイラストがあります。

巡回はA～Jコース・東山の計11コースです。日程は毎号の「図書館からのお知らせ」をご覧ください。(今月号は23ページへ)



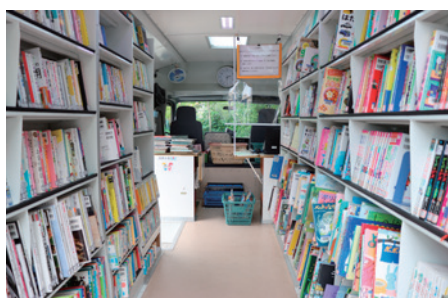
初代ロータリー号



2代目ロータリー号



3代目ロータリー号

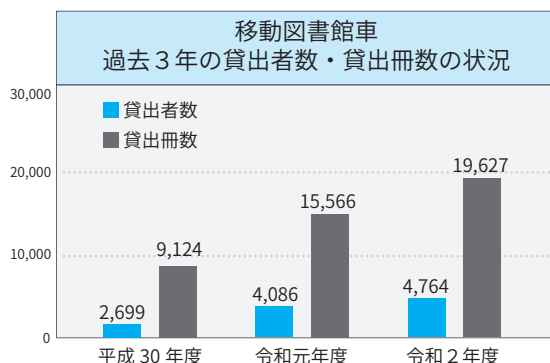


図書館まで来られなくても本を借りられます

毎月1回、市内33か所のステーションを回っていますので、好きな場所で借りられます。

絵本・児童書・エッセイ・小説など、およそ4,500冊を積んで、地域を回ります。

- ◆貸出冊数 1人5冊まで
- ◆貸出期間 次回の巡回日までのおよそ1か月
- ◆貸出カード 図書館のカードをそのまま使用可。車内で新しいカードも発行できます。(保険証や運転免許証などの住所・名前のわかるものが必要)



利用状況は
伸びています!
お気軽に
ご利用を

11
コース
33
か所のステーションが図書館と地域をつなぐ